

昨日は人の身
今日は我が身 



- ❁ 1教材につき、3～5名のチームを組み、チーム毎に応募すること（3年生と4年生の混成チーム可）。
- ❁ 1つのチームは、同じ学科に所属する学生で構成することが望ましいが、異なる学科に所属する学生の混成チームも可。
- ❁ 各自が所属する学科で現実に起こりうる不正行為（ねつ造・改ざん・盗用）等について、教材の中で具体的に表現すること。
- ❁ 完成した教材の媒体は問わない。ただし、最終選考は、審査委員に対し、教材そのもの、または教材の内容を紹介するプレゼンテーションができるよう準備すること。

- ❁ 優秀な教材は、本学の学部生向けの研究倫理教育教材として採用の可能性あり。
- ❁ 事前説明会に出席すること。（講義内容は、東大TVで配信予定）

応募資格

学部3、4年生

応募季項・副賞

詳細は東大HP

http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/events/events_z0705_00001.html

応募期間

平成27年5月12日(火)～8月17日(月)13時必着

事前説明会(対象:学生、
教職員)

平成27年6月4日(水)17～18時半 小柴ホール-東大TVで配信予定

最終審査・表彰

平成27年9月7日(月)

主催 : 研究倫理推進室

コンテストに関するお問い合わせ (本部研究推進部 担当: 明谷)

Tel: 03-5841-4308 E-mail: kenkyu-kihan@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

応募期間

平成二十七年五月十二日(火)～八月十七日(月)十三時

研究倫理 教材コンテスト

研究倫理ウィーク特別企画

東大HP



Teaching Material

最優秀賞

表彰・副賞

(学業支援経費として補助)

優秀賞

表彰・副賞

(学業支援経費として補助)

特別賞

表彰・副賞

(学業支援経費として補助)

「研究倫理教材コンテスト」事前説明会のお知らせ

下記のとおり、「研究倫理教材コンテスト」事前説明会を開催します。

本説明会の講師は、日本学術振興会で作成した研究倫理教材の編集にも携わっている研究倫理・技術倫理の専門家です。

また、説明会の内容は、金沢工業大学での先進的な取り組みの紹介等を通じて、本学で各研究室の運営に携わる教職員が、各研究の実態に適合した研究倫理プログラムの策定に向けた具体的ビジョンを持っていただくための情報を提供するものです。

本学にご所属の方であれば、コンテストに応募を希望する学生だけでなく、どなたでもご参加いただけます。

部局の研究倫理担当者、研究室主宰者など研究倫理に携わる全ての方が広くご参加いただけますようお願いいたします。

記

平成 27 年度「研究倫理教材コンテスト」事前説明会開催のお知らせ

研究倫理ウィーク（平成 27 年 9 月 1 日～7 日）の特別企画として、東京大学は、学生の皆さんから、学生ならではの創意にあふれる研究倫理教材を募集し、研究倫理教材コンテストを実施します。

本コンテストでは、各研究分野の特色を具体的に取り入れた研究倫理教材で、各分野の専門家でなくとも、各分野の研究倫理を楽しく学ぶことができる教材を募集しています。

本コンテストに興味のある学生の皆さんは、ぜひ、コンテストの事前説明会にご参加ください。

▼対象者

- ・学部 3、4 年生
- ・研究倫理担当者、研究室主催者など研究倫理に携わる学内の全ての方

▼事前説明会の目的

< 学生の皆さんへ >

本事前説明会の目的は、本コンテストの目的や研究倫理教育における位置づけについて審査委員である専門家が説明する機会を設け、教材作成の際に留意すべき点や目指すべきゴールを示すことにあります。

学生の皆さんに、研究倫理教材作成のための情報をどのように収集し、各学科の研究の特色をふまえた教材をどのような視点で作成すればよいのかについて、具体的にイメージしてもらうことを目指します。

< 教職員の皆さんへ >

また、本事前説明会は、潜在的に学生の相談役となる教職員の皆さんも広く対象にしています。

それは、大学全体で研究倫理に対する意識を醸成するためには、部局における研究倫理教育にかかる各種取組みに加えて、研究者がどのような考え方で何に注目して、各場面で研究者として責任ある行動を選択しているのかについて、教職員の皆さんが学生の皆さんと一緒に考えることが大切だからです。

本講演をきっかけとして、各研究室のトップが各研究室で実際に起こりうる研究倫理に関連したリスクを認識した上で、各研究室の研究の特性に応じた研究倫理プログラムの策定に向けた具体的ビジョンを持っていただくことを目指します。

▼講師

金沢工業大学 札野 順 教授（コンテスト審査委員）

▼講演内容等

- ・ 研究倫理教材作成のための情報提供
- ・ 金沢工業大学での先進的な事例等の紹介を交えたコンテストの趣旨や目的・効果などについての講演を行う。
- ・ 講演（1時間程度）、質疑応答（15分程度）予定
- ・ 講演内容は、説明会開催後1週間程度で東大TVにて配信予定

▼開催日程

平成27年6月4日（木）17時～18時半

大学院理学系研究科小柴ホール

(http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_25_j.html)

▼主催

研究倫理推進室

▼お問い合わせ先

本部研究推進部（研究倫理教材コンテスト担当：明谷）

E-mail：kenkyu-kihan@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

TEL：03-5841-4308（内線：24308）